多摩キャンパス吹付材除去工事の実施について (ご連絡)

この度、多摩キャンパスにおける吹付材除去工事を下記の通り実施いたします。

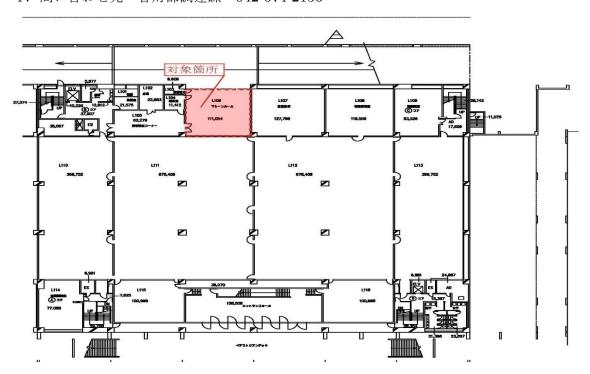
本工事箇所は2011年4月の「中央大学耐震補強工事及び吹付材除去工事に関する最終報告」で、部屋の管理上の問題や設備の状況により、吹付材を除去することが出来ない箇所として報告しておりましたが、今般、専門業者による慎重な調査の結果、関係法令を遵守し適切に処理することを前提として吹付材を除去が可能となりました。(経緯は別紙参照)

工事実施に際しては、吹付材の飛散防止など、関係法令を遵守し、厳正に安全確保に努めます。また、利用者の少ない夏季一斉休暇期間中に行うこととします。

関係各位におかれましては、施工中の通行規制などご迷惑をおかけしますが、ご理解と ご協力のほど、宜しくお願い致します。

記

- 1. 工事箇所 多摩キャンパス中央図書館 1 階 L106 室(マシンルーム)吹付材除去工事(下図参照)
- 2. 工事期間 2024年8月10日(土)~2024年8月17日(土)(除去期間)※前後の期間で準備工事および片付けを行う予定です。※工程表・仮設計画図については、別途 HP で周知いたします。
- 3. 施工業者 ヨコオペ株式会社
- 4. 問い合わせ先 管財部調達課 042-674-2156



以上

別紙

2011 年 4 月にお知らせ致しました中央大学耐震補強工事及び吹付材除去工事等推進対策本部発信の「中央大学耐震補強工事及び吹付材除去工事に関する最終報告」において、2007年度から 2010 年度までに実施・完了したことをご報告致しました。

その中で以下の1部屋について「部屋の管理上の問題や設備の状況により、除去が非常に困難な場所に加え、特別の作業者を除き、通常教職員・学生・大学院生が立ち入ることが無く、さらには天井を張って囲い込みをした上で、定期的にアスベストの気中濃度測定を実施する」とのご説明を致しました。

◆対象箇所:多摩キャンパス 中央図書館1階L106室(マシンルーム)

今般、専門業者による慎重な調査の結果、関係法令を遵守し適切に処理することを前提として、吹付材除去工事が可能であると判断致しました。

つきましては、夏季一斉休暇期間中の授業期間外(8月10日(土)~8月17日(土))に作業することで、教職員・学生・大学院生並びに関係の皆様の安全を確保致しますので、ご理解とご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。